目次

歌に身をまかせる　小池　光……3

第一部　作品鑑賞

『相良宏歌集』より……6
大島史洋歌集『センサーの影』より……8
読売歌壇の歌より……10
吉川宏志歌集『西行の肺』より……12
梶原さい子歌集『あふむけ』より……14
『二宮冬鳥全歌集』より……16
前登志夫歌集『野生の聲』より……18
斎藤茂吉歌集『小園』より……20
受講者からの質問……22

第二部　受講者作品へのアドバイス

第十九回　二〇〇九年　五月　九日(土)　題「鎖」……26
第二十回　六月十三日(土)　題「いちじく」……28
第二十一回　七月　四日(土)　題「ラジオ」……31
第二十二回　九月　五日(土)　題「湯」……33
第二十三回　十一月　七日(土)　題「煙突」……35
第二十四回　十二月　五日(土)　題「氷」……37
第二十五回　二〇一〇年　一月　九日(土)　題「松」……40
第二十六回　二月　六日(土)　題「みかん」……42
第二十七回　三月　六日(土)　題「ピアノ」……45
今月のベスト作品……48

本書は、仙台文学館で二〇〇七年度より開催している「小池光短歌講座」の記録集で、二〇〇九年五月から二〇一〇年三月までの全九回の内容を、抜粋・再構成してまとめたものです。